

「RPA」を別府の新産業へ アジアクエストが別府市のRPA導入を開始 地元雇用の促進、RPA人材の育成・拠点化を目指す

IoT、AI等のデジタル技術を活用して企業のデジタルトランスフォーメーションを支援するアジアクエスト株式会社(本社所在地:東京都千代田区飯田橋 代表取締役:桃井純)は、大分県別府市のRPA導入をRPAプラットフォーム「UiPath」を利用して開始しました。

アジアクエスト株式会社 ⇒ <https://www.asia-quest.jp/>



■「RPA」を別府の新産業へ

現在、日本企業は少子高齢化による労働力人口の減少という問題に直面しており、定型業務の自動化のニーズは年々高まっています。今までシステム化で対応できなかった単純な定型業務を自動化するテクノロジーが、RPA(Robotics Process Automation)です。アジアクエストは、2019年5月より大分県別府市の別府市役所にて、RPA導入を開始いたします。RPAの単純な導入のみではなく、RPAエンジニアを別府市内部で雇用・育成することも目的としており、別府市でのIT産業振興に貢献します。大分県内の自治体における先進事例を確立することで、将来的には大分県及び九州の一大RPA拠点へと成長させることを目指します。

■数年後を見据えた導入支援

別府市が2018年から実証に利用してきたRPAプラットフォーム「UiPath」を本格導入し、製品導入プログラムの作成支援を行います。別府市役所の課にて継続的なプログラム作成を行えるようにするため、プログラム作成研修や説明会を実施します。将来的にはAIを活用し、システム開発を得意とするアジアクエストのデジタル技術を最大限に活かしてRPAとAI-OCRの連携処理の実施を考えています。「UiPath」はオブジェクト認識で対応できるシステムの多さ・使いやすいインターフェース(ユーザビリティ)から、多くの中央省庁・自治体・公的機関等に利用されています。

◆UiPath株式会社

UiPath社は、「オートメーションファースト」時代を牽引し、すべての人がロボットを持つことを推奨・支援しています。そのために、無料でオープンなトレーニングやコラボレーションを提供するとともに、AIや機械学習を通じてロボットが新しいスキルを学習することを可能にしています。デジタル時代に必要なスキルを100万人以上にもたらすという思いのもと、UiPath社のエンタープライズ向けロボティック・プロセス・オートメーション(RPA)プラットフォームは、世界中の企業や政府組織における数多くの反復的で退屈なタスクの自動化を行い、生産性やカスタマーエクスペリエンス、ならびに従業員の業務に対する満足度の向上に貢献しています。

日本法人は2017年2月に設立されました。すでに金融機関、製造業、流通業や自治体など様々なお客様でご利用頂いております。より詳細な情報は同社のウェブサイトをご参照ください。(<https://www.uipath.com/ja/>)

【本件に関するお問い合わせ先】

アジアクエスト株式会社 宮崎 TEL : (03) 6261-2701 e-mail : pressrelease@asia-quest.jp